



さくらたより

令和5年度 学校だより
NO. 30
令和6年3月19日発行
山形市立桜田小学校

第33回卒業証書授与式(3月18日(月))

スター学年の70名が巣立ちました。今年度は、式場に保護者の皆様、来賓の方々が入り、また、5年ぶりに全校児童も参集して式を挙行することができました。金管バンドの演奏も復活しました。

第二部は、卒業生、在校生の呼びかけ。卒業生の合唱は「地球星歌」「旅立ちの日に」。在校生の合唱は「明日へつなぐもの」－ 思いを込めた曲が響き渡りました。教室で最後の時間。担任からのメッセージ、握手、歌…。思いがこみ上げ、涙があふれる子も。

記念撮影のために体育館に移動する途中、各学年棟を回りました。オープンスペースに並んだ在校生に拍手で見送られながら、「門出」です。

晴れやかな子どもたちの笑顔あふれる記念撮影を終え、卒業生と保護者の方々は5年生の見送りで校舎を後にしました。心揺さぶる卒業の日となりました。

卒業生の輝ける未来に、多くの幸せがやってきますように、いや、自分で幸せをつかっていきますようにと、心から願います。ご卒業、おめでとうございます。

卒業生へ ～わくわくしたいな 明日の自分に～

山形市が誇る詩人 真壁仁さんの作品に“峠”という詩があります。その一節には、こう記されています。「風景はそこで綴じあっているが ひとつをうしなうことなしに 別個の風景にはいつてゆけない。大きな喪失にたえてのみ あたらしい世界がひらける」

みなさんは今、峠に立っています。これまでの生活にさようなら。そして次のステージへ。これから入っていく中学校という新しい生活は、うれしい(たのしい)！

中学校の勉学に励み、自分の内面世界が豊かになってゆく楽しさを感じる。何か挑戦して苦しみ、そしてやり遂げた充実感を味わうこと。どうか、未来を見つめ、「目の前にあるもの・ことに情熱を注いで生きる 若者」になってください。情熱を注ぐことの心地よさを知った若者、実際に行動する若者を、あなたを、私たち大人は、社会は、待っていますよ。

あなたはかわっていく。かわっていくことはこわくないよ。明日の自分に、わくわくしてください。

参考； 『峠』(真壁仁) 『かわっていくこと』(折原みと)



読み聞かせで広がる読書の世界

でんでんむしの会の皆様ありがとうございました

12日で、令和5年度の読み聞かせは終了です。これまでおおよそ一ヶ月に1回のペースで、各学級を訪問し、絵本を読んでくださいました。ありがとうございました。東北文教大学の学生さんも関わってくださいました。



子どもたちの集中する姿、喜ぶ姿に接するにつれ、教員とは別の大人が関わってくださることの意味を改めて考えています。今後も関わりをお願いいたします。

お世話になった会員のみなさん

在校生保護者

Y・R 様
(令和5年度代表)

A・K 様
K・A 様
S・H 様
S・N 様
T・M 様
W・T 様
H・M 様

地域のみなさん

I・K 様
K・M 様
K・M 様
S・H 様
T・A 様
T・E 様
T・K 様
M・A 様
W・R 様
S・M 様
T・E 様

学校運営協議会

～学校を核とした地域づくりをめざして～

“学校づくりを地域の方々と共に、ひいては地域づくり（地域が元気になる、防災の取り組み等）につなげる”という国の大きな方針に則って運営されていくものです。今年度は5回の会議を持つことができました。大まかな内容を報告いたします。

	開催月日	内 容
第1回	4月26日(水) 1年生を迎える会 (体育館) 参観	<ul style="list-style-type: none"> ○令和5年度学校経営方針の説明（教職員紹介・校務分掌等） ○学校・地域の防災対策に向けて <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は、「保護者引き渡し訓練」を実施しない年 ・防災倉庫（桜田東・桜田西） ○東北文教大学との連携について <ul style="list-style-type: none"> ・東北文教大の学生との連携を持続可能なものに ○地域ボランティア活動について <ul style="list-style-type: none"> ・内容や頻度、時間帯等、学校からの要望を知っていただき、学校運営協議会としてボランティアを募集することに向けた協議。 ○「学校運営協議会委員の概要について（お願い）」市教委より
第2回	7月13日(木) 授業参観	<ul style="list-style-type: none"> ○学校の現状について（施設設備・教職員・学力等） ○地域行事等の活性化について <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会や夏祭り等、地域の行事・活動の現状と、コロナ後の活動に向けた協議。 ○読み聞かせボランティア 東北文教大生との連携について ▽草取りボランティア募集（案）校長提案 → 廃案
第3回	11月16日 (木) CCT参観	<ul style="list-style-type: none"> ○近況報告（教育活動・PTA活動・施設設備） ○教育委員会への意見について（学校施設・教職員の任用） ○学校評価について ○スクールボランティア募集について ○金管バンドの継続について（部員減少に伴う今後のあり方）協議会としては「存続を希望する」
第4回	1月24日(水) 授業参観	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評価結果を受けて、次年度の課題と対策の検討 ○令和6年度の学校経営・教育課程について（案を提示） <ul style="list-style-type: none"> ・全学年毎年クラス替え、午前5時間制、金管バンド等の継続 ○市教委から「意見書」への回答 <ul style="list-style-type: none"> ・職員玄関のオートロック化について〔令和6年2月に設置実現〕
第5回	3月7日(木) 授業参観	<ul style="list-style-type: none"> ○令和5年度のあゆみ報告 ○令和6年度学校経営方針と重点の説明と承認 ○令和6年度の学校運営協議会の年間計画（案）について

承認されました